

科目名		電気通信Ⅰ－Ⅱ			
担当教員		永井、津野		実務授業の有無	有
対象学科	電気電子工学科	対象学年	1年	開講時期	後期
必修・選択	必修	授業形式	講義	時間数	74時間
授業概要、目的、授業の進め方	工事担任者 端末設備の接続のための技術及び理論の学習。				
学習目標 (到達目標)	工事担任者 端末設備の接続のための技術及び理論の理解。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	工事担任者 第1級デジタル通信 標準テキスト リックテレコム出版				
NO.	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	端末設備の技術		LANの概要、無線LAN、LAN構成機器の学習。		
2	ネットワークの技術		通信方式と伝送方式、IPネットワークの概要の学習。		
3	WANの技術		広域イーサネット、IP-VPNの学習。		
4	ブロードバンドアクセスの技術		メタリックアクセス、光アクセス、CATVの学習。		
5	情報セキュリティの技術		端末設備とネットワークのセキュリティの学習。		
6	接続工事の技術及び施工管理		LANの配線工事、施工管理、安全管理の学習。		
7	論理回路		2進法、論理式、論理代数の学習。		
8	伝送理論		電気通信回路の伝送量の計算。		
9	伝送技術		変調方式、多重伝送方式の学習。		
10	端末設備の接続のための技術及び理論の問題演習		工事担任者試験問題の演習。		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
平常点	課題	評価		用語を理解しましょう。	
5 %	5 %	90 %	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴	電気メーカー清算営業経験35年				